

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月 6日

事業所名 キッズ☆station近江八幡

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		スペースは確保	
	2	職員の配置数は適切である	○		利用者さんの人数に応じて対応	利用者さんの特性に応じて配慮
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○	手すり配置	階段があり滑り止め手すり配置
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		アルバイト職員の意見も取り入れる	毎日職員会議をしている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			保護者の意志を尊重し改善につなげている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			ホームページにて公表している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		第三者委員会は設けていない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			対外的な虐待の研修に参加 施設内研修も実施
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		送迎時に情報の収取	毎月当月の利用者の個別支援会議に携わる会議を実施、計画表作成
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			書式を統一
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		季節感を考える	職員全員で立案
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			外出・工作・食育等バランスを考える
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			季節の休みの特徴をふまえて御利用者の希望 保護者の希望を考える
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			学校と家族との間にたった計画を、御利用者の特性を考え作成
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			毎日必ず実施している
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			日々の振り返りを行い、反省点や改善点を話あっている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			個別に記録をとり、記録をもとに行う
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			毎月行っている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○			基本ベースとして利用している

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者が基本出席
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		学校の先生、保護者から送迎時ヒヤリングを行い連携
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○	医療的ケアが必要な御利用者は現在いない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		定期的に児童発達支援事業所と連絡をとり情報共有をしている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○	現在そのようなケースの御利用者がいない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		定期的に話し合いの場を設ける
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		児童館で交流する事あり
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		積極的に参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎時や通信で情報交換している
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		面談時や訪問時に悩みを聞いたり助言をしている
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		面談時や訪問時に悩みを聞いたり助言をしている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	コロナ以降できていない。行っていきたい
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情については迅速に対応、誠意をもって接している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		毎月通信を発行して、行事等をお伝えしている
	35	個人情報に十分注意している	○		鍵のかかる場所で保管、十分注意している
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		発語の出来ない御利用者さんには筆談や身振り手振りで伝達
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		音楽を用いたイベント開催 年に数回ではあるが、市議員さん民生委員さんを招待している

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		BCPに取り入れる	各種マニュアル作成し周知している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		計画的に実施	半年に一度行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		伝達研修実施	対外的、施設内での研修を定期的実施
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している		○		現在そのようなケースの御利用者がいない
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			契約時に確認をしている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			定期的にヒヤリハット報告書に元づく会議を実施

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年 3月 8日

事業所名 キッズ☆station近江八幡

保護者等数(児童数)30(35)

回収数

20 割合 67%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	2	1		人数が多いと狭そう	部屋ごとに職員配置
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	2		1		利用者の数に合わせ 職員配置
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	5	1			階段に手すり配置
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	19	1				職員会議、 面談にて作成
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	19	1				外出・工作・食育 のバランスを考える
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	10	3		いい交流ありますか	児童館にて交流
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19		1			送迎時に支援の内容 利用者負担等を伝える
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	1	1			送迎時に保護者と 話しをする
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	5	2		いつも助けてもらっています	保護者に寄り添い 行なう
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	6	9	1	あれば参加したい	必要性を調査し 実施の方向
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	6				些細な事も誠意を もって対応
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	3				連絡帳を活用
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	2			楽しく見させてもらっている	ホームページを 活用
非常時 等の 対応	14	個人情報に十分注意しているか	19	1				鍵をかけて保管
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	6				BCPとともに作成 周知する
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	7		1	こどもから聞いている	半年に一度実施
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	19	1				こどもの気持ちを 大切にしている
	18	事業所の支援に満足しているか	18	2			いつもご迷惑をおかけしています 有難うございます	満足頂けるように 日々努力している

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。